NIHON UNIVERSITY

2027

日本大学大学院工学研究科
入学試験要項

各種感染症の感染拡大や自然災害等により入学試験の内容に変更が生じる場合がありますので，工学部・工学研究科ホームページ（ https://www.ce.nihon-u.ac.jp/ ） で最新情報をご確認ください。

Graduate School of Engineering
Nihon University

日本大学大学院工学研究科

アドミッション・ポリシー

（入学者受け入れ方針）

（博士前期課程）

学問や科学技術の基礎を修め，人類の福祉向上及び人と自然が共生できる豊かな社会の構築に貢献でき，学士課程で修得した幅広い知識を有する，専門職業人及び工学研究者を目指す人を求めます。

土木工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき，土木工学の専門知識と，外国語（英語）の筆記試験並びに口述試験による評価の合計点で合否を判定する。

建築学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき，建築学の専門知識と，外国語（英語）の筆記試験並びに口述試験による評価の合計点で合否を判定する。

機械工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき，機械工学の専門知識と，外国語（英語）の筆記試験並びに口述試験による評価の合計点で合否を判定する。

電気電子工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき，電気電子工学の専門知識と，外国語（英語）の筆記試験並びに口述試験による評価の合計点で合否を判定する。

生命応用化学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき，生命応用化学の専門知識と，外国語（英語）の筆記試験並びに口述試験による評価の合計点で合否を判定する。

情報工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき，情報工学の専門知識と，外国語（英語）の筆記試験並びに口述試験による評価の合計点で合否を判定する。

（博士後期課程）

学問や科学技術の深奥を究め，人類の福祉向上及び人と自然が共生できる豊かな社会の構築に貢献でき，博士前期（修士）課程で修得した幅広い知識を有する，高度な専門職業人及び工学研究者を目指す人を求めます。

土木工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき，土木工学の専門知識についての口述試験と外国語科目（英語）の筆記試験の合計点により合否を判定する。

建築学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき，建築学の専門知識についての口述試験と外国語科目（英語）の筆記試験の合計点により合否を判定する。

機械工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき，機械工学の専門知識についての口述試験と外国語科目（英語）の筆記試験の合計点により合否を判定する。

電気電子工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき，電気電子工学の専門知識についての口述試験と外国語科目（英語）の筆記試験の合計点により合否を判定する。

生命応用化学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき，生命応用化学の専門知識についての口述試験と外国語科目（英語）の筆記試験の合計点により合否を判定する。

情報工学専攻：本研究科が定めたアドミッション・ポリシーに基づき，情報工学の専門知識についての口述試験と外国語科目（英語）の筆記試験の合計点により合否を判定する。

令和9年度 日本大学大学院工学研究科入学試験要項

入 学 試 験

【 一 般 選 考 】

1 募 集 人 員

課程 / 専攻	博士前期課程（入学定員）	博士後期課程（入学定員）
土 木 工 学 専 攻	20 名	2 名
建 築 学 専 攻	20 名	2 名
機 械 工 学 専 攻	25 名	2 名
電気電子工学専攻	20 名	2 名
生命応用化学専攻	30 名	2 名
情 報 工 学 専 攻	25 名	2 名

※ 全入学試験の入学定員

2 出 願 資 格

【博士前期課程】

次の各項のいずれかに該当する者

① 大学を卒業した者及び令和９年３月までに卒業見込みの者

② 学校教育法第104条第７項の規定により学士の学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者

④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者

⑤ 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者

⑥ 外国の大学等において，修業年限が３年以上である課程を修了することにより，学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和９年３月までに修了見込みの者

⑧ 文部科学大臣の指定した者

⑨ 学校教育法第102条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

⑩ 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，22歳に達したもの及び令和９年３月までに22歳に達する者

⑪ 大学に３年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む）であって，本大学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

【博士後期課程】

次の各項のいずれかに該当する者

① 修士の学位若しくは専門職学位を有する者及び令和９年３月までに取得する見込みの者

② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

④ 我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

⑤ 国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和９年３月までに授与される見込みの者

⑥ 外国の学校，上記「④」の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，修士論文又は特定課題の研究成果の審査と試験の合格に代える審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

⑦ 文部科学大臣の指定した者

⑧ 本大学院において，個別の入学資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で，24歳に達したもの及び令和９年３月までに24歳に達する者

※ **出願資格の確認について**

博士前期課程（③④⑥：入学資格の確認　⑨⑩⑪：入学資格審査）
博士後期課程（②③⑥：入学資格の確認　⑦⑧　：入学資格審査）

上記の出願資格項目に該当する場合は，下記期限までに教務課へメールにてお問合せください。問合せ後，提出資料により資格の審査を行います。

問合せ期限：第１期　**8/18**まで　第２期　**12/7**まで

問合せ先　：ceb.nyushi1@nihon-u.ac.jp　日本大学工学部教務課（大学院入試係）

（※教務課から後日送信される書類が受信可能なメールアドレスにてお問合せください）

３　出 願 手 続

①出 願 書 類

【博士前期課程】

(1) 大学院入学志願票（本学所定の用紙）
(2) 成績証明書（出身大学で作成し厳封されたもの）
(3) 研究内容調書（本学所定の用紙）※**受入指導教員が内容を確認したもの**
(4) 卒業証明書または卒業見込証明書（ただし，学校教育法第104条第７項の規定により学士の学位を授与される見込みの者に対しては，その申請をする予定である旨を記した，在籍短大学長または高等専門学校長の証明書も併せて提出する）
(5) 出願資格確認書　※出願資格を確認した場合に教務課から交付された原本

【博士後期課程】

(1) 大学院入学志願票（本学所定の用紙）
(2) 成績証明書（出身大学で作成し厳封されたもの）
(3) 研究内容調書（本学所定の用紙）※**受入指導教員が内容を確認したもの**
(4) 博士前期課程＜修士課程＞の修了証明書または修了見込証明書
(5) 出願資格確認書　※出願資格を確認した場合に教務課から交付された原本

②入学検定料　　**35,000円**

ゆうちょ銀行で現金を**普通為替証書**に換えたものを出願書類と一緒に提出（送付）してください。
（証書の受取人欄等には何も記入しないでください）

③出 願 期 間　　第１期 令和８年９月１５日（火）～９月２８日（月）
第２期 令和９年１月２５日（月）～２月　５日（金）

④出 願 場 所　　日本大学工学部 教務課

４　選 考 方 法　　**筆記試験，口述試験（試問及び面接）**

試　験　日　　第１期　令和８年１０月１７日（土）
第２期　令和９年　２月２０日（土）

試　験　場　　日本大学工学部

５　試 験 科 目

【博士前期課程】

時間	9:00 ～ 11:00	11:20～12:20	13:30～
科目 / 専攻	筆記試験		口述試験（試問及び面接）
	専 門 科 目	外 国 語	
土 木 工 学 専 攻	構造力学，水理学，地盤工学の全３科目	英 語	専攻ごとに実施
建 築 学 専 攻	建築・都市計画，建築史，建築環境設備，建築構造，建築材料 の５科目から３科目選択		
機 械 工 学 専 攻	機械力学，材料力学，流体力学，熱力学 の４科目から２科目選択		
電気電子工学専攻	電磁気学，電気回路，電子回路，数学 の４科目から３科目選択		
生命応用化学専攻	一般化学，無機・分析化学，有機化学，化学工学，生命化学 の５科目から３科目選択		
情 報 工 学 専 攻	コンピュータアーキテクチャ，データ構造とアルゴリズム，情報数学，オペレーティングシステム の４科目から３科目選択		

・専門科目試験は関数電卓（電池・ソーラー式）の持込み可。ただし，電子辞書機能，プログラム機能のないもの（携帯電話・ウェアラブル端末含む）とします。
・計時以外の機能がついた時計は，持込みを禁止します。

【博士後期課程】

時間	11:20 ～ 12:20	13:30 ～
科目 / 専攻	筆記試験（外国語）	口述試験（試問及び面接）
土木工学専攻	英　語	専攻ごとに実施
建築学専攻		
機械工学専攻		
電気電子工学専攻		
生命応用化学専攻		
情報工学専攻		

6　合格発表

日　　時　　第１期　令和８年１０月２８日（水）12：00（正午）
　　第２期　令和９年　３月　３日（水）12：00（正午）

※ 合格発表は学内に掲示の上，本人あてに通知します。

【 社会人特別選抜 】

1　募集人員　　【博士前期課程・博士後期課程】
　　土木工学専攻　建築学専攻　機械工学専攻
　　電気電子工学専攻　生命応用化学専攻　情報工学専攻　　各専攻若干名

2　出願資格

【博士前期課程】

次の各項のいずれかに該当する者で，令和９年４月１日現在で，最終学歴を卒業（修了）後２年以上の者

① 大学を卒業した者
② 学校教育法第104条第７項の規定により学士の学位を授与された者
③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
⑤ 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
⑥ 外国の大学等において，修業年限が３年以上である課程を修了することにより，学士の学位に相当する学位を授与された者
⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
⑧ 文部科学大臣の指定した者
⑨ 学校教育法第102条第２項の規定により大学院に入学した者であって，本大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
⑩ 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，22歳に達したもの
⑪ 大学に３年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む）であって，本大学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

【博士後期課程】

次の各項のいずれかに該当する者で，令和９年４月１日現在で，最終学歴を卒業（修了）後２年以上の者

① 修士の学位若しくは専門職学位を有する者

② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

④ 我が国において，外国の大学院の課程を有する者として当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

⑤ 国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者

⑥ 外国の学校，上記「④」の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，修士論文又は特定課題の研究成果の審査と試験の合格に代える審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

⑦ 文部科学大臣の指定した者

⑧ 本大学院において，個別の入学資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で，24歳に達したもの

※ **出願資格の確認について**

博士前期課程（③④⑥：入学資格の確認　⑨⑩⑪：入学資格審査）

博士後期課程（②③⑥：入学資格の確認　⑦⑧　：入学資格審査）

上記の出願資格項目に該当する場合は，下記期限までに教務課へメールにてお問合せください。問合せ後，提出資料により資格の審査を行います。

問合せ期限：第１期　**8/18**まで　第２期　**12/7**まで

問合せ先　：ceb.nyushi1@nihon-u.ac.jp　日本大学工学部教務課（大学院入試係）

（※教務課から後日送信される書類が受信可能なメールアドレスにてお問合せください）

３　出 願 手 続

① 出 願 書 類

【博士前期課程】

(1) 大学院入学志願票（本学所定の用紙）

(2) 最終出身校の卒業（修了）証明書

(3) 最終出身校の成績証明書

(4) 志望調書（本学所定の用紙）

(5) 研究内容調書（本学所定の用紙）※**受入指導教員が内容を確認したもの**

(6) 出願資格確認書　※出願資格を確認した場合に教務課から交付された原本

【博士後期課程】

(1) 大学院入学志願票（本学所定の用紙）

(2) 最終出身校の修了証明書

(3) 最終出身校の成績証明書

(4) 志望調書（本学所定の用紙）

(5) 研究内容調書（本学所定の用紙）※**受入指導教員が内容を確認したもの**

(6) 出願資格確認書　※出願資格を確認した場合に教務課から交付された原本

② 入学検定料　　**35,000円**

ゆうちょ銀行で現金を**普通為替証書**に換えたものを出願書類と一緒に提出（送付）してください。

（証書の受取人欄等には何も記入しないでください）

③ 出 願 期 間　　第１期　令和８年９月１５日（火）～９月２８日（月）
　　第２期　令和９年１月２５日（月）～２月　５日（金）
④ 出 願 場 所　　日本大学工学部 教務課

4　選 考 方 法　　**口述試験（試問及び面接）**
　試　験　日　　第１期　令和８年１０月１７日（土）
　　第２期　令和９年　２月２０日（土）
　試　験　場　　日本大学工学部

5　試 験 科 目

【博士前期課程・博士後期課程】

時間	13:30　～
科目 / 専攻	口述試験（試問及び面接）
土 木 工 学 専 攻	専攻ごとに実施
建　築　学　専　攻	
機 械 工 学 専 攻	
電気電子工学専攻	
生命応用化学専攻	
情 報 工 学 専 攻	

6　合 格 発 表

日　　時　　第１期　令和８年１０月２８日（水）12：00（正午）
　　第２期　令和９年　３月　３日（水）12：00（正午）
　　※ 合格発表は学内に掲示の上，本人あてに通知します。

研究指導教員について

研究指導教員については**本研究科ホームページ**を参照してください。また，工学部シラバスに**指導教員のメールアドレス**が記載されていますので，希望する研究指導教員へ連絡して教育研究内容などについて十分相談の上，事前に了承を得て出願してください（**研究内容調書**に認印が必要です）

ＨＰ教員紹介　：　https://www.ce.nihon-u.ac.jp/undergraduate/undergraduate105/

工学部シラバス：　https://www.ce.nihon-u.ac.jp/education/syllabus/

受 験 について

身体の機能に著しい障がいのある方は受験及び修学が困難な場合がありますので，出願前のできるだけ早い時期に，必ず教務課大学院入試係にお問合せください。

出 願 方 法

出願：

出願書類は，市販の角２封筒に**出願用宛名ラベル**を貼り付け，出願書類一式を封入し**簡易書留**で願締切日までに工学部教務課（大学院入試係）に**必着**するように郵送してください。

（※現在，工学部・工学研究科に在学中の場合は，教務課窓口でも出願を受付けます。この場合は郵送の手続きは必要ありません。）

受験票：

出願書類の受理後，受験票を交付します。受験票は試験当日に教務課窓口で交付します。

（※受験票返送用封筒への切手の貼付は不要です。）

いったん提出された出願書類及び入学検定料は，どのような理由があっても返還しません。

入学志願票記入上の注意

※ **入学志願票**の記入は**黒のペン（消せるペンは不可）**を使用し，必ず本人が丁寧に記入してください。

※ 出願に際しては，**志願票**，**写真票**，**整理票**，**受験票**は切り離さず（Ａ４片面に出力）に提出してください。

１　入 学 志 願 票

①「試験区分」・「志望課程」欄は，志望する方を○で囲んでください。

②「志望研究科」欄には**工学研究科**と記入し，「志望専攻・系」の「第一」欄のみ志願する**専攻名**を記入してください。「第二」欄は記入不要です。
「志望専攻分野」・「志望専攻・構成科目」欄については，記入不要です。

③「選択外国語」欄は，**英語**を○で囲んでください。

④「学部または修士の論文テーマ」欄には，**論文テーマ**及び**研究指導教員名**を，「今後の研究テーマ」欄には，**研究テーマ**及び**研究指導予定教員名**を記入してください。

⑤「氏名」欄には，必ずフリガナをカタカナで記入してください。なお，外国籍の方が通称名を用いる場合は，住民票に記載されている通称名を記入してください。

⑥「性別」欄は，該当する方を○で囲んでください。

⑦「年齢」欄は，**令和９年４月１日**現在で記入してください。
⑧「生年月日」欄は，月・日が１桁の場合は十の位に０を記入してください。
⑨「連絡先住所」欄は，書類不備等緊急の場合に必要ですので，連絡がとれる住所（郵便番号を含む）を記入してください。電話番号は**携帯電話の番号**を記入してください。
また，**メールアドレス**を必ず記入してください（受験から入学までの各種案内の送信先になります）。
⑩「学歴」欄と「職歴・研究室」欄は，該当する箇所のみ記入し，必要な箇所を○で囲んでください。
⑪「保証人」欄には，保証人（原則として父母）の氏名，郵便番号，住所，電話番号を記入してください。

２　写　　真　　票

① 志願票を参考に記入してください。「照合印」欄は記入不要です。
②「写真貼付欄」には，最近３か月以内に撮影した正面上半身・脱帽で，背景の無い縦４cm×横３cmのもの（白黒・カラーどちらでも構いません）をはがれないように裏全面を糊で貼り付けてください。受験票にも同じ写真を貼りますので，１つの志願票につき，**同じ写真が２枚**必要になります。なお，試験中に眼鏡を使用する方は，眼鏡をかけた状態で写真を撮ってください。

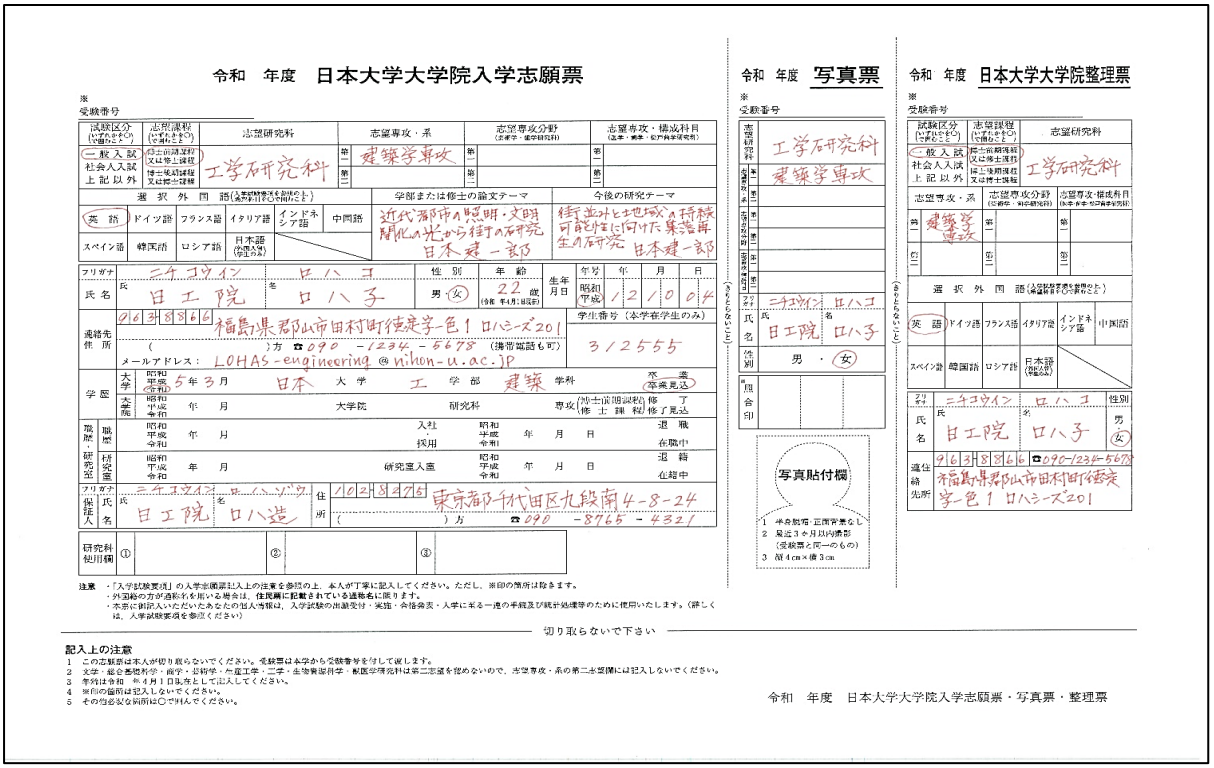
３　整　　理　　票

① 志願票を参考に記入してください。

４　受　　験　　票

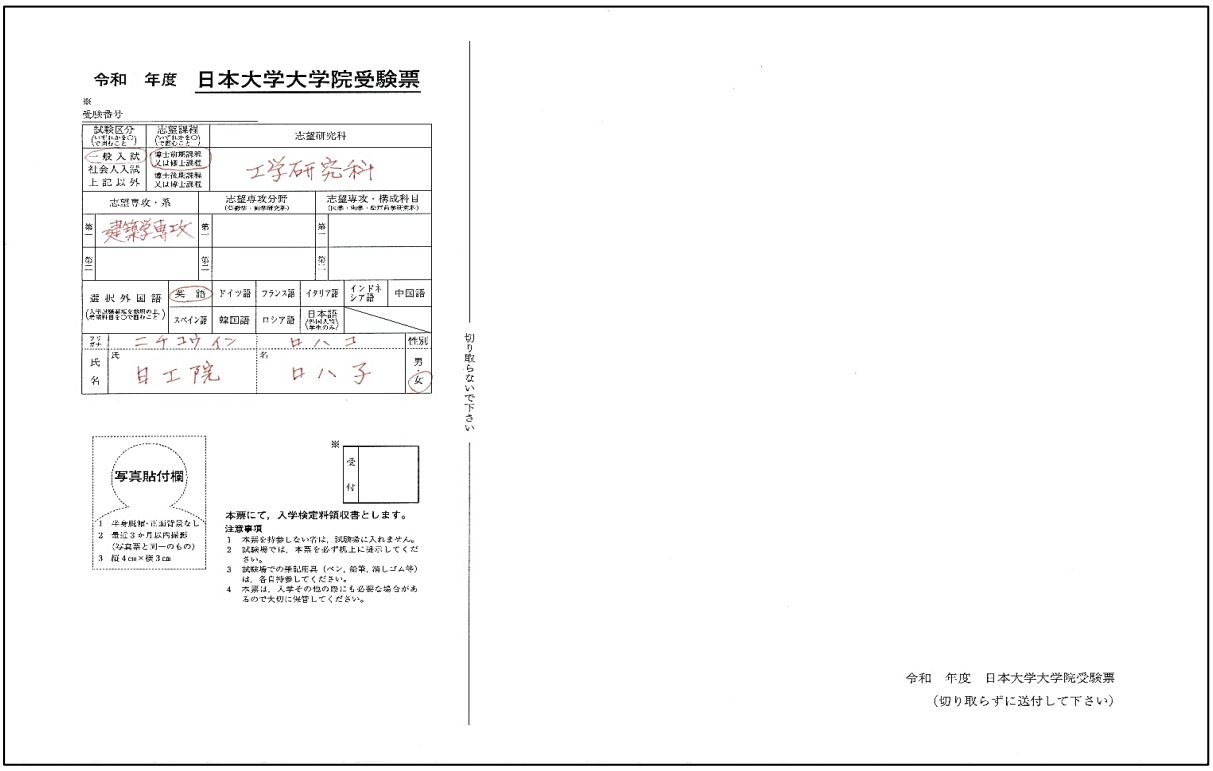
① 志願票を参考に記入してください。ただし，「受付」欄は記入不要です。
②「写真貼付欄」には，写真票を参考に同じ写真を貼ってください。
③ 裏面の注意事項を事前によく読んでおいてください。

記入例　　志願票・写真票・整理票：Ａ４片面に出力　　受験票：Ａ４片面に出力


令和　年度　日本大学大学院入学志願票

令和　年度　写真票

令和　年度　日本大学大学院整理票


令和　年度　日本大学大学院受験票

※
受験番号

試験区分	志望課程	志望研究科
一般入試 社会人入試 上記以外	（博士前期課程 又は修士課程 博士後期課程 又は博士課程）	工学研究科

志望専攻・系	志望専攻分野	志望指導教員・構成科目
第一 建築学専攻	第一	第一
第二	第二	第二

選択外国語（志望研究科等で指定のもの）：英語　ドイツ語　フランス語　イタリア語　インドネシア語　中国語　スペイン語　韓国語　ロシア語　日本語（外国人のみ）

フリガナ	ニチコウイン	ロハコ	性別
氏名	氏 日工院	名 ロハ子	男 女

写真貼付欄
1　半年以内に正面撮影なし
2　縦3cm×横2.5cm以内撮影（父兄等と別一のもの）
3　縦4cm×横3cm

※ 受付

本票にて，入学検定料領収書とします。
注意事項
1　本票を持参しない者は，試験場に入れません。
2　試験場では，本票を必ず机上に提示してください。
3　試験場での筆記用具（ペン，鉛筆，消しゴム等）は，各自持参してください。
4　本票は，入学その他の際にも必要な場合があるので大切に保管してください。

切り取らないでください

令和　年度　日本大学大学院受験票
（切り取らずに送付して下さい）

① 合格者は，別に配布される「**入学手続要項**」に指示された手続方法により，期限までに入学時納入金を納め，入学手続を完了してください。

② 手続完了後（入学時納入金を全額納入した後）に，やむをえない理由によって本研究科への入学を辞退する場合は，電話により令和９年３月31日（水）17時までに本研究科教務課へ申し出てください。
申し出を受理しますと，「入学辞退願」を本研究科より送付いたしますので，必要事項を記入の上，速やかに返送してください。
辞退手続完了後，入学金を除く入学時納入金（諸会費等を含む）は返還いたします。ただし，いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。
なお，令和９年４月１日（木）以降に申し出があった場合は，本研究科に学籍が生じておりますので，入学手続書類及び入学金を含む入学時納入金は返還いたしません（日本大学学生生徒等総合保障制度については，保険約款の定めるところによります。詳細は本制度の保険代理店である日本大学キャンパスサポートオフィス〈TEL03-5275-8008〉にお問合せください）。

【注意】(1) 入学辞退の申し出受理に際しては，直接本人の意思確認をさせていただきます。
(2) 入学辞退の申し出を本学が受理した後の辞退の取消しは，認めません。
(3)「入学辞退願」が提出されない場合，入学金を除く入学時納入金の返還手続ができませんので，必ず提出してください。

③ その他，詳細は「**入学手続要項**」を参照してください。

○ 手 続 日 程

入 学 試 験		手続期限１ （日本大学卒業者・ 卒業見込み者**以外**）	手続期限２ （全員共通）
一 般 選 考・ 社会人特別選抜	第１期	令和８年１１月１７日(火)	令和９年３月１８日(木)
	第２期	令和９年３月１８日(木)	

学　　費

【博士前期課程】　（単位：円）

令和９年度 入学者納入金				
項　　目	初年度納入金	内　訳		備　　考
		入学時納入金	9月納入金	
入　学　金	0	0	—	※学内者
	200,000	200,000	—	上記以外（入学時のみ納入）
授　業　料	700,000	350,000	350,000	毎年同額納入
施設設備資金	300,000	150,000	150,000	1～2年次毎年同額納入
実験実習料	80,000	40,000	40,000	1～2年次毎年同額納入
日本大学校友会費（準会員）	10,000	10,000	—	毎年同額納入（代理徴収分）
計	1,090,000	550,000	540,000	※学内者
	1,290,000	750,000	540,000	上記以外

【博士後期課程】　（単位：円）

令和９年度 入学者納入金				
項　　目	初年度納入金	内　訳		備　　考
		入学時納入金	9月納入金	
入　学　金	0	0	—	※学内者
	200,000	200,000	—	上記以外（入学時のみ納入）
授　業　料	630,000	315,000	315,000	毎年同額納入
施設設備資金	300,000	150,000	150,000	1～3年次毎年同額納入
実験実習料	80,000	40,000	40,000	1～3年次毎年同額納入
日本大学校友会費（準会員）	10,000	10,000	—	毎年同額納入（代理徴収分）
計	1,020,000	515,000	505,000	※学内者
	1,220,000	715,000	505,000	上記以外

（注）※学内者とは，本大学を卒業した者または本大学院を修了した者になります。

個人情報の取扱いについて

日本大学（大学院・短期大学部を含む）では，出願書類にご記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は，入学試験の出願受付，実施，合格発表，さらには入学に至る一連の手続と，日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用いたします。

なお，日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合，日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は，上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

入試に関する問合せ･出願書類の送付先･試験場

日本大学大学院工学研究科

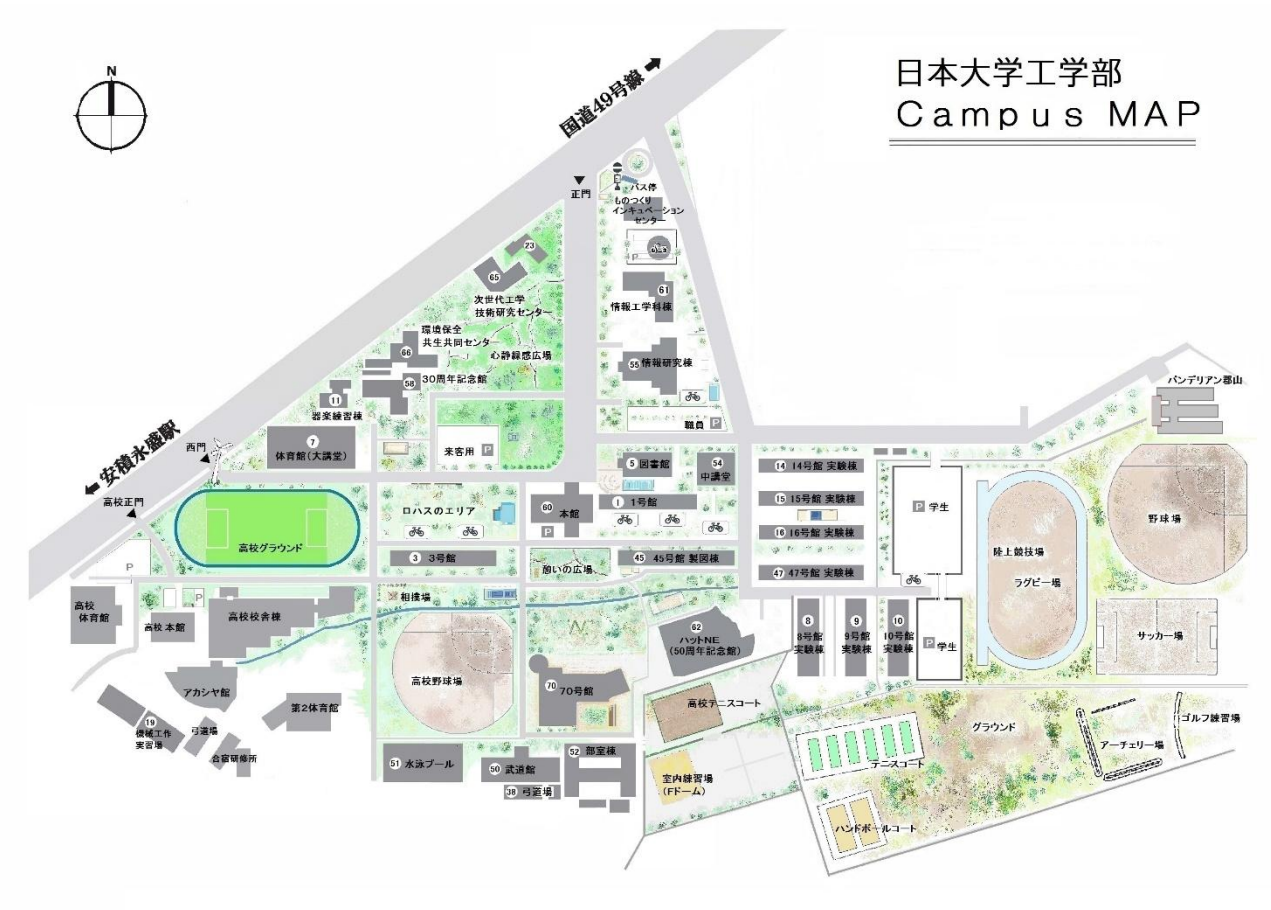
教　　務　　課（大学院入試係）

TEL　：024-956-8623

Mail: ceb.nyushi1@nihon-u.ac.jp

〒963-8642　福島県郡山市田村町徳定字中河原１

［ＪＲ東北新幹線・東北本線　郡山駅から「日本大学」行きバス約 20 分
ＪＲ東北本線・水郡線　安積永盛駅から徒歩約 20 分］



360°　キャンパスツアー

https://www.ce.nihon-u.ac.jp/voc/vrmap/